和田製綫争議ニュース

No.1
日本労働組合総評議会 横浜一般労働組合
横浜市中区高根町三ノ八
川島督三

工場主の横暴に抗して 和田製綫の兄弟一斉に起つ！

總聯合の正しい指導の下に和田製綫の兄弟が昨年の争議で見事な勝利を得た事は諸君の記憶にあるだらう。そのとき將来首を切らぬ事、首を切る場合は一応組合の了解を得ると云ふ条件を戦ひ取ったのだ。だのに和田のオヤジは無法にも組合員である長谷川君を組合に無断でおっぽり出し、二千円そこそこの涙金でごまかそうとしたのだ。

俺達はそこで直ちに、長谷川君の復職と、並に今後、オヤジの勝手で兄弟達のクビを二束三文で切られてはたまらぬから勤續年限に相当した職工一同の退職手当制度を要求したのだ。

和田の方では、オヤジの後見人の山下と云ふ海千山千の古狸が、俺達の交渉にあたったが、こいつ山梨県へ行って関係者一同と相談して来るからとぬかして十日以上も回答を引張りやがった。あげくの果て、七月四日本部の川島、北村と従業員代表が山下の回答を聞いた所、長谷川君の復職は絶対まかりならぬ。退職手当制度は認めぬ。それに長谷川君の解雇手当も従来の例へそれは鼻くそ程のめくされ金だ、以上には出せぬと云ふ[illegible]てた御挨拶だ、それにいけ圖々しくも不景気で工場の経営が困難な時だから泣き入して呉れ、それを聞き分けないでストライキをしやうものなら却って不為だとほざきやがった。要求は一つとして入れずにこんな人をなめた挨拶が聞いてあられるか？俺達は断然引上げて直ちに職場大会を開いた。和田製綫の兄弟は口々に和田の不当をならして満場一致、当初の要求貫徹を期してストライキを宣言した。同時に争議団の編成に取りかゝり工場を占拠なしあくまで頑張ることになった。

和田争議を勝たせろ！

争議資金の[illegible]せろ！

全労働團体は徹底的に応援しろ！